

鬼無里小学校

5・6年生が

紹介します



鬼無里小学校は、全校児童20人ほどの学校です。
自分たちが住んでいる地域を知る学習として、「奥裾花自然園」を訪れ、学年に応じた学習をしています。
5・6年生では、今までの学習のまとめとして、「自然園のよさをたくさんの方に知っていただきたい」「訪れる方に自然園で新しい発見をしていただきたい」と考え、このパンフレットを作成しました。
子どもの目線でも自然園をお楽しみいただけたら幸いです。

カルガモ親子



・全長61cmほど
 ・グワグワと鳴く
 ・口の先が黄色
 ・多い時には、
 12羽も育てる。

奥裾花のオシドリ

吉池の前にあるトチノキにオシドリ
 の巣がある。ヒナはトチノキから飛び
 おりることがある。今池湿原に、泳い
 ているオシドリが見られるかもしれ
 ない。

奥裾
花自然園

にはたくさん
 の水芭蕉が
 あります。夏に肉すい花序が

びくしてくだけると水に
 運ばれます。そして
 水流にそって芽生えます。

仏炎苞でつき出た部分を肉
 すい花序といいます。

水芭蕉は

ツキノワグマのフンで運ばれることもあるので
 ふびなところに咲いていることもあります。

ツキノワグマは、おねに三日月があり、
 動物園にいるジャイアント
 パンダより少し小さい
 サイズです。ツキノワ
 グマが冬眠から目を
 覚ましたときの解毒剤
 になります。



奥裾花自然園には、
野鳥が、たくさんいるよ..
もしかしたら会えるかも？

全木の
黄

カッコウ

虹彩は、オレンジがかった黄色
をしている



鳴き声
カッコウ...

オオルリ

全体的に青い



鳴き声
ビュ

ウグイス

上面全体が灰色がかった黄緑色
をしている



鳴き声
ホーホケキョ...

みんな
仲良し！

ブナの家族

・ブナの家族は、兄
弟同士ぶつからな
いように生えている。



ちなみに、ぶつうは日光
をたくさん浴びたいから1人で育つそう...

・奥裾の兄弟は日光を分け合っ
ている。

だから、仲良し家族！

<豆知識>

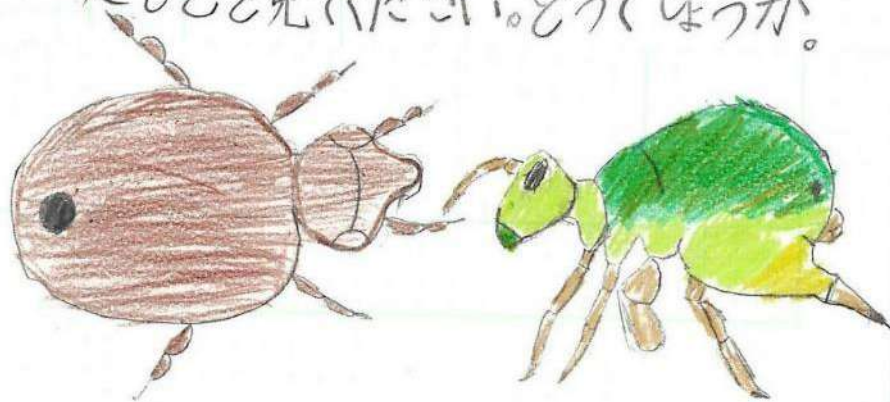
幼いブナは、親が倒れた後に太陽を
浴びれるまでの間、日かげで待つことができる。

落葉の分解

落ち葉を分解するには土の中にある微生物が活躍します。土の中にある微生物が落ち葉やかれ木、動物のフンや死がいなどを分解して土にしてくれます。

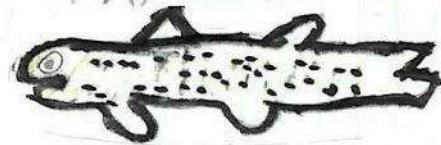
50年ほど前、自然園の一部に砂利をしいて道を作ってしまったので、土の中の微生物がはたらきにくくなってしまった場所があります。そういう場所では落ち葉がたまってしまいます。

足もとを見て下さい。どうでしょうか。



橋の下にいたワナ

奥すそ花自然園のワナはニコウワナという名前です。一年で約20cm、2年では約25cmになります。水温の低い河川では下流にもすみずみ。ふつうは上中流にすみずみ。水さなうちは昆虫を大きくなると小魚やカエルなども食べます。オキナゴウは、世中貝類は糸糸から色や灰色で、本体の貝類画に白い点々が青々とはっています。弁天島の橋の下などで見られます。



天然記念物

全長 12~19cm
中部地方~関東地方に生息
体つきはがっしりとしている

クロサソリウオ

2月~7月に池、沼、水田のみぞなどに産らんする。
昼間は石の下や倒木の下などにかくれている。
夜になるとえさを求めて、魚食いや水生昆虫の小型を
食べています。けど、鳥類やほかに、う類、アメリカ
ザリガニ、水生昆虫(アライグマ)がてんてきです。
寒くて、冷たい場所が大好き。だから夏は温度好
くをしています。



<豆知識>



・おくすろ花自然園のクロサソリウオは
上から降ってくるモリアオガエルのおたまじゃ
くしを食べている。
プニプニしてそうな体つきだと思っけど、それ以上に体つきはが
っしりしています。

ブナの木

<ブナの木とは>

温帯の地域で、しめり過ぎててもい
ないし、かわき過ぎててもいない、ほどよい
土地に広く樹林。気候的極相木を
つくる。

ブナの木は豊かな大地をつくる母
であり、母なる木と呼ばれていた。
ブナはその雄大で美しい姿から
「森の女王」ともいわれている。

気候的極相木
とは
その場所の気候
にあった森林。

<ブナの豆知識>

・ブナの木に耳を近づけると水を
すい上げる音がするかも。

ブナの名前の由来!

ブナの木に風が通り抜けるときは、
「ブーン」という音がすることから、
「ブーンと鳴る木」→「ブナの木」
→「ブナ」がその名前の由来。



フナ家族

**橋の下にいた
イワナ**

フナの木

**カルガモ
親子**



森の住人の声

落ち葉の分解

天然記念物

クロサンショウウオ

**なんでこんなと
ころに？**



**作成
令和3年度 鬼無里小学校5・6年生**

参考文献

池田書店「自然散策が楽しくなる！見わけ・聞きわけ野鳥図鑑」

信越文彩舎「奥裾花自然園入門」

小学館「小学館の図鑑NEO（動物・鳥・魚）」

Web サイト 「森林・林業学習館」「落ち葉の行方」

「ウィキペディア（ぶな・クロサンショウウオ）」